

地球環境（環境と文化）

日時: 月曜日 3時間目 (13:00~14:30)

教室: 講義棟 B-202

担当教員: 田村 和之

研究室: 自然棟 C-604

オフィスアワー: アポ無しでOK (ただし、事前連絡で時間相談が好ましい)

メールアドレス: ktamura [at] naruto-u.ac.jp ← [at] を@に変更の事

クラスウェブ: www.naruto-u.ac.jp/facultystaff/ktamura/env101.html

教科書

大学会館 2階の書店で購入可能 (約3500円) :

The Cartoon Guide to the Environment, Larry Gonick & Alice Outwater

ISBN: 978-0-06-273274-3

教科書については田村からの貸し出しもあります。

ネット辞書: weblib (<http://ejje.weblib.jp/>), もしくは DeepL (<https://www.deepl.com/>) がおすすめです。

授業の目的及び主旨

環境を主題とした「総合学習」のためのカリキュラム構築、授業内容の企画・構想および教材の開発等をおこなうためには、人類と環境の様々な関係についての複眼的・総合的な理解を必要とする。本講義では、環境を構成する様々な要因（自然要因、人的・社会的要因等）の関係、およびそれらの基礎的事項を人間と環境 (I、II) へと発展的に活かす事を目標としつつ講義を行う。

授業計画 (予定)

回	授業日 (通学制)	授業タイトル
1	4月15日	宇宙と地球
2	4月22日	イースター島: 環境変化の影響
3	5月2日 (木)	物質のサイクル
4	5月13日	種の進化
5	5月20日	----- 休講 -----
6	5月27日	水中の世界
7	6月3日	----- 休講 -----
8	6月10日	陸上の世界
9	6月17日	食物連鎖
10	6月24日	狩猟から農業へ
11	7月1日	人口増加
12	7月8日	自然破壊
13	7月16日 (火)	人類史とエネルギーの変化
14	7月22日	現代社会の食糧事情
15	7月29日	都市生活
補	レポート1	人間生活の代償
補	レポート2	まとめ: 持続可能な社会へ

通学受講生の成績評価方法 (状況により変更する場合がありますが、その時は連絡をします。)

3週目より毎週小テスト (前週の内容、15点満点) を開始。最終成績はその中から下位2個の小テスト成績を除いた、残りの合計点より算出する。小テストは次回授業前であれば田村研究室で受けても構わないこととするが、**要事前連絡**とする。ただし、急病の場合は事後連絡であっても小テストを受けられるものとする。また、小テストの代わりにレポートを課す場合もある。

遠隔受講生の成績評価方法

遠隔受講生の成績は期末レポート2つをそれぞれ40点と60点で評価を行い合計100点満点として合計点を算出する。